

国際関係研究科・R-GIRO プロジェクト共催ワークショップ  
「グローバル・ガバナンスと NGO」

# 武器貿易条約（ATT）国連交渉

通常兵器の移転に関する国際規制の歴史と現在

夏木 碧 氏

（特定非営利活動法人オックスファム・ジャパン ポリシー・オフィサー）

日時：2013年6月18日（火）

16：30～18：00

会場：恒心館 733



2013年3月、国連で武器貿易条約（Arms Trade Treaty：ATT）交渉会議が開催された。しかし、2012年のATT交渉会議に続き、今回も条約のコンセンサス採択には至らず、4月の国連総会において表決により採択された。本報告は、1990年代以降の通常兵器移転規制について、国連ATTプロセスを中心に概観する。そして、ATT採択までの経緯や条約内容を検討し、19世紀末以降の通常兵器移転規制の歴史におけるATTの意味や、今後の課題を考える。

#### <講師プロフィール>

2003年よりオックスファム・ジャパン勤務。軍備管理・軍縮や人道・安全保障分野のポリシー・オフィサー。ATTをめぐる2003年以降の政策議論に関与し、国連のATT交渉準備委員会と交渉会議の全てに参加。2007年に「武器と市民社会」研究会を設立し、以降事務局を担当。

言語：日本語

主催：国際関係研究科

R-GIRO 研究プロジェクト「新しい平和学に向けた学際的研究拠点の形成」

**申込み不要・参加無料**